

ほゆう

会報 151号

平成 19 年(2007) 1 月例会時発行
〒277-0841

柏市あけぼの 2-9-20 B902

北総歩こう会事務局

TEL・FAX 04-7145-1620



新年のご挨拶

会長 関 清吉



あけましておめでとう御座います。
会員の皆様ご家族お揃いで、お健やかに新年
をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。
私達の歩こう会は14回目の新年を迎えまし
たが、過ぎ去った1年間を振り返ってみると、

年間諸行事計画もほぼ消化することが出来ました。しかし、手賀沼ツデーマーチについては
県協会の都合も有りましたが実施に至らず残念でした。

また、会員数の増加が期待通り進まず、役員のお気持ちも何か元気無く感じられていたが、
この頃役員会の中に「会」の活性化を図ろうという気運が自然発生的に生まれ、早速ワーキン
グチームが編成され、活発な意見交換の開始となり誠に頼もしく
大いに期待いたしました。

飛

このチームの諸計画も具体的なる策が出来上がり、実施方法を
含めて新年度の計画に取り入れられることとなりました。今までの
北総歩こう会の事業計画では一般的な歩き方グループとふあ
みり一歩こう会の2つの方法でしたが新年度から毎月「平日ウォ
ーク」を加えることとなり、活性化が具体化されることとなりま
した。関係者は多忙となりますが会員の士気も上ることと期待し
ており、新しい事業への取り組みを楽しみにしております。

翔

今年も明・楽・和をモットーに全員
楽しく歩きましょう。



今年も頑張りますので

よろしくお願ひ申し上げます

役員一同



平成 18 年 12 月 10 日 月例会

赤穂浪士は四十七士か？「忠臣蔵を歩く」を担当して

リーダー 石原 洋二

年末といえば「赤穂浪士の討ち入り」の話、折りから東京目白台の永青文庫で「赤穂義士御 預始末一内蔵助切腹までの 49 日間」という展示会が開かれている。既にご覧になった方もいると思うが・・・。言うまでもなく「忠臣蔵」という言葉は浄瑠璃・歌舞伎の外題である。

ところで討ち入りに参加した赤穂浪士は何人か？四大名家に預けられた浪士の数を足すと細川邸 17 人、松平邸 10 人、毛利邸 10 人、水野邸 9 人の計 46 人であるが、泉岳寺には 48 の墓があった。切腹を言い渡された浪士 46 人の戒名は、大石内蔵助を除けば全て「刃口〇〇劍信士」。

何故か？ 2 基は寺坂吉右衛門と菅野三平のものである。寺坂は吉田忠左衛門の奉公人で浅野家の家来ではなかったが、署名血判を許されていた。一説には大名預けの直前大石と吉田が相談し、瑤泉院と浅野大学への報告の使者として出され 83 歳まで生き延びたという。また、菅野三平は親が勤める仕官の話を断わり切れず仇討ちとの板ばさみになって切腹した事から後に泉岳寺の墓地に加えられたという。

今回のコースは、両国吉良邸跡を出発、回向院前を通り御船蔵のあった隅田川東側を南下、義士休息の地、永代橋、浅野内匠頭邸跡と義士の引き揚げルートにほぼ忠実に添って歩き、途中汐留橋からは、内匠頭が切腹

した田村右京太夫邸跡を通り、義士が預けられた松平隠岐守邸や細川越中守邸跡を巡り、泉岳寺に辿りつくというコースとした。(地図にはルートから外れている関係する史跡も表示しているので、ついだがあったら歩いてみて欲しい)。

前日までの雨も何処へ。银杏の黄葉が映える上天気となり、142 人の方の参加を頂いた。義士休息の地では、思いがけずにもお汁粉の接待を受け、昼食地の築地公園では豚汁の接待も受けた。泉岳寺の参拝時間を考慮に入れ、一旦解散の上、田町駅前の水野監物邸跡までの案内をすることにしたが、そこでも甘酒の接待を頂いた。望外の日であった。

(担当：早川 進・河野千代子)



泉岳寺で義士のお墓を参拝する



例会の案内板

☆ 1月・JWA・CWA行事 第6回伊能フォーダーW 詳細は歩け新聞を見て下さい

日時/1月25日～28日 ご注意:4日参加でも1日参加でも、北総歩年間完歩対象行事参加となります。月例参加票裏面に「何処の行事で何km」を記入して当日参加していた北総役員に渡すか、後日、速やかに事務局に郵送して下さい。

お詫びと訂正

伊能Wをほゆう150号のH19年度年間行事予定には6月7～10日になっておりました。訂正します。

☆ 2月平日ウォーク 本埜村の白鳥を見る 14km (担当リーダー 高桑 三郎)

日時/2月7日(水) 9:00 団体歩行 ※月例会参加票をご持参下さい

集合/JR成田線 小林駅 徒歩8分 浅間山公園(案内あり)

参加費/会員100円・県内歩会々員200円・他県協会々員300円・一般参加500

解散/成田線 小林駅 14:00頃 コース/小林駅～浅間山公園(出発式)～小林牧場～本埜スポーツプラザ(昼食・wc)～白鳥飛来地～なかうし東公園(解散式)～小林駅

○ みどころ/当日は何羽の白鳥が来ているか、お楽しみ下さい。但し極寒の時期なので天候によっては、現地でもコース変更や中止をしますのでご了解下さい。

2. 信号で、あわず あせらず 待つ余裕

☆ 2月例会 総会 W 10km (例会リーダー 中山 弘)

日時/2月18日(日) 12:30 団体歩行 集合/JR北柏駅徒歩約20分 柏公園

参加費/県内歩会々員無料・他県協会々員300円・一般参加500円

解散/東武野田線 新柏駅 16:00頃

コース/柏公園～柏ふるさと公園～北千葉導水ビジターセンター(WC)～戸張河岸標柱～文京区立柏学園～名戸ヶ谷小～増尾城址総合公園(WC)～法林寺～新柏駅

みどころ/午前中は総会を行います。昼食後、冬枯れの手賀沼遊歩道から戸張地区を通り、増尾城址総合公園で休憩して法林寺から新柏駅まで歩きます。

☆ 3月平日ウォーク 沼南の史跡巡り 15km (担当リーダー 菊池 靖)

日時/3月7日(水) 9:00 団体歩行 ※月例会参加票をご持参下さい

集合/JR常磐線天王台駅南口より徒歩3分 天王台西公園(案内あり)

参加費/会員100円・県内歩会々員200円・他県協会々員300円・一般参加500円

解散/JR常磐線我孫子駅最寄 我孫子緑香取神社 14:30頃

コース/天王台西公園～手賀の丘公園(wc)～将門神社～道の駅しようなん(昼食・wc)～我孫子緑香取神社

○ みどころ/手賀沼南側の台地、沼南の田園地帯に点在する寺社、平の将門伝説で有名な将門神社や精巧な彫刻で一見の価値ある香取神社などの史跡を巡る。

☆ 3月・JWA・CWA行事 五街道クリーンW 詳細は歩け新聞を見て下さい

日時/3月10日(土) ご注意:五街道のいずれの行事に参加しても、北総歩年間完歩対象行事参加となります
月例会参加票裏面に「何処の行事で何km」を記入して当日参加していた北総役員に渡すか、後日、速やかに事務局に郵送して下さい。

☆ 3月例会 都電荒川線を歩く 17km (例会リーダー 石原 洋二)

日時/3月25日(日) 9:00 団体歩行

集合/JR常磐線・TX線 南千住駅下車2分 ドナウ広場 (案内あり)

参加費/県内歩会々員無料・他県協会々員300円・一般参加500円

解散/甘泉園公園 15:00頃 (都電・面影橋停留所)

コース/ドナウ広場～三ノ輪橋～荒川自然公園(wc)～荒川遊園(wc)～飛鳥山公園(昼食・wc)～大塚駅～雑司ヶ谷墓地～鬼子母神～早稲田～甘泉園公園解散

○ みどころ/都電・荒川線の沿線を旧日電時代の名残りを探しながら全長12.2kmを歩く。

お帰りは荒川線に乗って歩いた道を振り返りながらJR大塚駅・王子駅へどうぞ。

ふぁみりーウォーク

この行事に参加する場合、事前の申し込み(連絡)等の必要はありません。「ふぁみりーウォーク」の集合時間は、毎回 **9:00** です。参加費(100円) 集合時間が出発時間ともなりますので、遅れない様にご注意ください。

☆ 2月17日(土) 逆井から六実へ 約9km (担当:平嶋 徳子)

集合:東武野田線 逆井駅 解散:東武野田線 六実駅

H18.12.16 大青田の常夜灯を見学する→

☆ 3月17日(土) 松戸の宿と戸定邸 約7km (担当:小原とよ子)

集合:JR常磐線松戸駅西口 解散:松戸中央公園 11:30頃



世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」

第2回熊野三山 100 キロウォークに参加して (1/3)

我孫子市会員 市川 操

【はじめに】この度、以前から一度は歩いてみたいと思っていた熊野古道のウォークに参加する機会に恵まれた。先に四国八十八ヶ所めぐりをしたその直後に「有志で歩こう」との話が持ち上がったが、私の都合で断念した事があって、昨年からは近畿本部が始めたこのウォークを「出来るだけ早い機会に歩きたい」と考えていた。オールジャパンも目鼻が立ちチャンスが意外と早く訪れ、平成 18 年 11 月 13 日～17 日まで歩いて来た。

11 月 12 日 (日) 17:00 に古道体育センターが集合場所、紀伊田辺からバスで 50 分近く山懐に入る。参加者は女子 12 名・男子 24 名・スタッフ 6 名と少ない人数だったが、主催者の思惑とは裏腹に、これが私達にとっては最後まで幸運となるのだから皮肉なものである。上野本部長の簡単な挨拶「今回の企画は単なるウォークではなく、修行だと思って下さい」。150 人以上が泊まれるという広い体育館に 2 日間、40 人が片隅に布団を並べて寝るのです。前日から急に寒くなったと、初めて味わう「冷たい」体験でした。



11 月 13 日 (月) 7 時過ぎに出発、滝尻王子社までは車道を進み、檜をとばしていきなり高度を上げますが危険箇所も無く皆が順調な歩きです。階段の上り下りもあり自然に身が引き締まる。杉木立の中、高原熊野神社はこの地では最古の神社とか。何回となく上り下りを繰り返し十丈王子、大坂本王子と過ぎ、若くして出家した花山法王の旅姿とされる「牛馬童子像」を見れば近露王子は直ぐ、この辺にはちょっとした集落もある。小広王子までの 25km が今日の行程で

所要時間は約 8 時間でした。古道センターの宿へはバスで戻りました。(つづく)

北総歩こう会のモットー **明るく・楽しく・和やかに** 略号…明

【編集後記】「明けましておめでとう御座います」と、新年を迎える周期が年齢を重ねる度に早まってくる。山の上でご来光を向かえる時の気持ちは、何十回経験しても厳粛で新鮮であるが、新年を迎える気持ちも同じであるように思う。新年を迎え会員の皆様のお喋りサロンとして、「ほゆう」がしっかりとお役に立つような編集発行に努めたいと心を新たにした。会員の皆様、今年の歩き計画はどのような夢を描いて新年を迎えられましたでしょうか？一歩遊人—

編集担当 和田 武年 〒270-0121 流山市西初石 6-187-43

Tel・Fax 04-7154-0170 Eメール: takejii@isis.ocn.ne.jp